

令和 7 年 4 月 11 日

「宇宙を生かした大隅振興検討事業」業務委託事業者の募集への質問に対する回答について

鹿児島県大隅地域振興局
総務企画部総務企画課

No.	質問内容	回答
1	研究会開催に当たり、オンラインとリアルハイブリッド開催は可能か。	オンラインとリアルハイブリッド開催は可能です。
2	オンライン可能な場合、オンラインのプロジェクター等の機材は委託者準備となるのか。	プロジェクター、スクリーン、レーザーポインター、マイクは当局の方で準備いたします。
3	オンライン可能な場合、Zoom等のアカウント取得は委託者準備となるのか。	「Webex」を使用する場合は、アカウント取得は必要ありませんが、Webex以外のもの（Zoom等）を使用する必要があるのであれば、受託者にて準備いただくこととなります。
4	構成員メンバーの交通費等は、委託額に含まれないとの考えでよいのか。	そのとおり。
5	研究会は令和8年2月までに4回程度とあるが、第1回目は何月頃を想定しているか、各回の参加人数はどの程度を想定しているのか。	研究会の開催時期に指定はありませんが、初回含めて効果的な開催時期等の提案をお待ちしております。 各回の参加人数は、研究会テーマによって参加人数に増減があるかと考えますが、30人程度を想定しております。
6	目的に「具体的な施策の展開を探る」とあるが、現時点で想定されている具体的な達成目標があるのか。 例えば、事業終了時に提言や施策案のような形で一体的なまとめが必要なのか。あるいは、各構成員が成果を持ち帰り、所属団体ごとに個々に施策を展開するのか。 または、研究会の枠組みを維持しつつ、次年度以降さらに発展させた取組みを想定されているのか。	研究会にて具体的な施策の展開を探るため、現時点で想定しているものではありません。 どのような施策案になるか、展開になるか次第ではありますが、現時点で想定しているものは、事業終了時に研究会結果を踏まえて施策案等一体的なまとめを提出いただきたいと考えております。